





# 企画からデザイン、ディレクションまで手がける

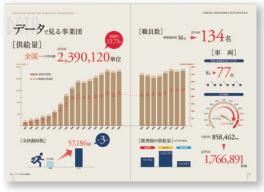


### 公益財団法人献血供給事業団創立50周年記念誌

お客様からのリクエストは、「関係者や職員に読んでもらえる記念誌を作りたい」というものでした。記念誌にありがちな「文字ばかりで難しく、つまらない」というイメージを払拭すべく、対談やインタビューなどの読みもの記事で事業団の歴史や業務内容などを紹介、職員の方の写真を多く使用し、「読みたい」と思える一冊を目指しました。



表紙は50周年の歴史をコンセプトに3案を作成しました。 表紙のデザインから全体の方向性を決めていきます。



情報を読み取るのが難しい統計もインフォグラフィックを 使い、視覚的に分かりやすく表現しました。

### 制作過程

Work In Progress

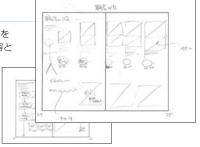
ここでは、「職員の一日」という記事の制作過程を紹介します。

制作はお客様に記事の企画を提案するところから始まります。私たちは単なる資料としてではなく、面白い読みものとして 職務内容を紹介できたらと考えました。そこで提案したのが「職員の一日」です。また、同じページに職員のインタビューを 掲載することで、職務への思いや「一日の記事」内で盛り込めなかった部分などもしっかり伝えられたと思います。

1

### ラフ案作成

お客様とのアンケートやヒアリングを もとにデザイナーと編集で企画内容と 大まかな紙面構成を考えます。





手書きラフからイメージ写真を使った 大ラフを作成。この段階でお客様に見せて

完成のイメージを伝えます。

り 取材・撮影



ラフの内容で OKが出たら、取材・撮影を行います。 事前にラフでイメージを伝えているので、 お客様も準備万端でスムーズに進行できました。

3 ブラッシニ

### ブラッシュアップをして完成へ

取材・撮影後、原稿を作成し、撮影した写真を入れ作り込みます。数度の修正を経て、記事をブラッシュアップさせていきます。



# 目を魅くデザインで伝わりやすく





# ポスターデザイン

### Poster design

視覚的に目につきやすいビジュアルを作ることで、お客様の伝えたいことが伝わるようにデザインします。

## ロゴデザイン

## Logo design

シンプルかつ視認しやすいデザインで記憶に残りやすいロゴを心がけています。





# - RETOUCH

# レタッチで新たなイメージを創造する

レイアウトだけではなく複数の素材を組み合わせ、合成、レタッチすることでイメージしたビジュアルに仕上げます。 色や角度、光の向きなどを合わせ、違和感なく作り込んでいきます。









素材をざっくりと ペンツールで切り抜き



細かい部分は別レイヤーで分け、 ブラシツールでなじませていく



調整レイヤーを使い色を補正、 2枚の画像の色調を揃え、 なじませていく



同じ方角から同量の光が 当たっているようにマスクを 使いながらブラシで調整



# その他のサービス

デザインだけではない サービスも充実

# 演題登録

- ●学会、セミナー、研究会の演題登録オンライン受付
- ●データベース化 ●受付通知メール送信 ●採否メールの一括送信
- ●演題の整理 ●データの出力・印刷 ●抄録集の作成 を支援するWebシステムです。

https://www.sec-information.net/endai/



# 見る人にやさしいUIデザイン



# 参加登録

●セミナー ●学会 ●各種イベント などの参加者申し込みをオンラインで 募集・受付ができるシステムです。(スマホも対応)

http://www.sec-informations.net/sanka/

## 事務局業務

- ●小規模セミナー●シンポジウム
- ●市民公開講座 などの

「登録事務局」業務を代行します。

https://www.ukeoinin.com/

### "想いの強さ"で走り続ける。

現状に満足せず、挑戦することにやりがいを感じ、イキイキと仕事に取り組む。 私たちの挑戦がお客様をワクワクさせ、私たちの製品・サービスがお客様をニコニコさせる。 これが私たちの目指すところです。

お客様に喜ばれるものを必ず提供するという<信念>、今自分ができる最高のものをお客様に提供するという<強い想い>。これまで、この2つの言葉を胸に走り続けてきました。

人に感動を与え、人を動かすのは"想いと信念"です。誰もがこのことを感じ、自分の喜びとすることができる会社であり続けるよう、すべての声に耳を傾け、意見を取り入れていきます。 そしてこれからも走り続けます。

### 理念

### 伝わるを伝える



1997年、小さな流れをあつめ、大きな流れを作ることを目指して、STREAMSという社名を付けました。 創業以来この社名に込められた想いを表現するSをモチーフとしたロゴを使用してきました。 令和元年、新たに「伝わるを伝える」という理念を掲げ、

人と人とのつながりを大切に、"伝わる" 想いを創造し、世界に"伝える" 役割を果たします。 ロゴは普遍的な円を波紋に見立て、つながりや想いが多くの人に伝わるさまを表現しています。







平成 9(1997)年 有限会社ストリームスとして2名からスタート 平成 11 (1999)年 事務所移転 編集、デザイン部門強化、社員5名 平成 16 (2004)年 株式会社ストリームスへ組織変更 平成 19(2007)年 事務所移転 平成 21 (2009)年 オンデマンド機導入 平成 24(2012)年 事務所移転 環境整備 平成 26 (2014)年 事務局代行業務 開始 平成 27 (2015)年 演題登録.netサービス開始 平成 28 (2016)年 参加登録.netサービス開始 平成 29 (2017)年 オンライン査読.netサービス開始 令和 元(2019)年 理念・ロゴリニューアル

#### 概要

#### 会 社 名

株式会社ストリームス

#### 代 表 者

小川 正行

#### 所 在 地

〒112-0014 東京都文京区関口1-23-6 プラザ江戸川橋310 TEL:03-5227-5561 FAX:03-5227-5562

E-mail:st@streams.co.jp

#### 設立年月日

平成9(1997)年9月26日

### 資 本 金

10,000,000円

#### 社 員 数

20名(令和2年3月現在)

https://www.streams.co.jp/





